

「CSR2、理解されてきた」

全国産廃連・青年部協議会

「アイデアと行動力に期待」

（公社）全国産業廃棄物連合会の青年部協議会（加山順一郎会長）は7月25日午後4時から東京・渋谷の青山ダイヤモンドホールで第

10回通常総会を開催した。

加山会長は「3年目となるCSR2プロジェクトは、以前に比べ、その意義や目的、大切



加山会長



石井会長

さが理解されてきたと思う。当たり前の活動として捉え、本業にもつなげていってほしい」と力説。今年11月名古屋で第9回全国大会を開き、取り組み結果を公表することに触れ、「優秀な事例を表彰するので、行動に移し、どんどん報告してほしい」と望んだ。

来賓で石井邦夫・全



総会のようす

国産業廃棄物連合会会長があいさつ。「（青年部メンバーの）時代を先取りするアイデアと一氏」が行われた。

行動力に期待している。各県産廃協会の活動を後押しし、連合会の活動を盛り上げていってほしい」と念願した。

総会終了後、特別講演「産業廃棄物行政の現状と課題

について」（環境省産業廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課・外山洋